

8. 危険物

1. 危険物施設の現況

(1) 危険物施設事業所

県下における平成30年3月31日現在の危険物施設事業所は5,634で、これを地域別にみると千葉市の704を始め、市原市の470、次いで香取郡市321、船橋市303、安房郡市288の順となっている。

(2) 危険物施設

危険物施設数をみると、総数18,041で前年より223施設減少した。危険物施設数を地域別にみると市原市の4,893をはじめ、千葉市1,466、袖ヶ浦市1,375、市川市1,154、船橋市669となっており、この上位の5市で全体の約53.0%を占めている。

(3) 施設区分

施設区分では、屋外タンク貯蔵所が4,467と最も多く、以下移動タンク貯蔵所3,195、一般取扱所2,472、給油取扱所2,297、地下タンク貯蔵所2,102の順になっている。

(4) 施設規模等

施設を規模別に見ると指定数量の1,000倍を超える施設は1,590で、このうち屋外タンク貯蔵所が1,082で約68.0%を占めている。

また、類別にみると第4類の危険物にかかる施設数が17,450と全体の約96.7%を占め、2以上の種類を同時に貯蔵又は取り扱っている施設は381とわずかである。

2. 危険物取扱者試験実施状況

昭和60年度から(一財)消防試験研究センターに試験実施を委任しており、平成29年度は、前期(6月)と後期(11月)の累計10会場で試験を実施した。

なお、工業高校などで在学学生を対象とした試験を累計20会場で実施した。

平成29年度危険物取扱者試験実施状況

試験の種類	申請者数	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲種	1,437	1,251	483	38.6%
乙種第1類	272	261	189	72.4%
乙種第2類	319	307	223	72.6%
乙種第3類	445	433	305	70.4%
乙種第4類	7,038	6,232	2,182	35.0%
乙種第5類	417	401	297	74.1%
乙種第6類	348	335	243	72.5%
丙種	335	300	165	55.0%
計	10,611	9,520	4,087	42.9%

3. 危険物取扱者保安講習実施状況

実施年度	回数	受講者数	実施年度	回数	受講者数	実施年度	回数	受講者数
S50	11	5,119	H2	28	6,801	H17	32	7,731
S51	9	3,140	H3	32	8,411	H18	32	8,047
S52	6	3,302	H4	32	7,586	H19	32	8,059
S53	7	5,840	H5	32	7,862	H20	32	7,914
S54	11	5,374	H6	32	8,153	H21	33	8,131
S55	17	5,933	H7	32	8,352	H22	38	8,193
S56	12	3,396	H8	32	8,278	H23	37	7,958
S57	9	3,437	H9	32	8,131	H24	37	8,399
S58	9	4,780	H10	32	8,045	H25	37	8,300
S59	10	4,763	H11	32	7,973	H26	37	8,131
S60	10	4,944	H12	32	7,685	H27	37	8,235
S61	11	3,989	H13	32	7,651	H28	38	8,174
S62	10	4,553	H14	32	7,728	H29	38	8,282
S63	16	5,130	H15	32	7,657			
H元	17	5,561	H16	32	7,680			

平成29年度実施状況

実施年月日	会場	受講者数	実施年月日	会場	受講者数
29.7.6	館山市コミュニティセンター	139	9.30	市原市市民会館	390
7.7	きらり鎌ヶ谷市民会館	403	10.4	銚子市青少年文化会館	388
7.11	千葉市文化センター	520	10.5	八千代市勝田台文化センター	350
7.13	〃	247	10.6	長生村文化会館	384
9.7	印西市文化ホール	458	10.26	君津市民文化ホール	277
9.14	行徳文化ホールI&I	48	10.27	〃	398
9.15	〃	403	30.1.17	千葉市民会館	678
9.21	市原市市民会館	786	1.23	袖ヶ浦市民会館	357
9.22	〃	883	1.26	千葉市民会館	458
9.29	〃	248	2.8	市原市市民会館	467